

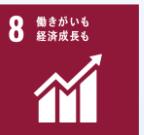


2025年12月発行

第9号

北陸労働金庫 経営企画部

SDGs News



北陸ろうきんは、SDGsを達成するための17の目標のうち、11の目標を掲げ、職員一人ひとりがSDGsについて意識を高め、地域と連携した社会貢献活動に取り組みます。



ろうきんSDGs行動指針 ~2019年3月~

- <ろうきん>は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取り組んでいます。<ろうきん>は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成を目指します。
- <ろうきん>は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- <ろうきん>は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいきます。
- <ろうきん>は、SDGs達成に向けた様々な取り組みやその成果を発信し、<ろうきん>を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

2025年度「ろうきんSDGs行動指針」に基づく社会貢献活動



働く人と子どもの明日を応援プロジェクトの取組み



働く人と子どもの明日を応援プロジェクトとは？

同プロジェクトは、以下の取組みを実施する団体を対象に、寄付等を通じて活動を支援する社会貢献活動です。

- ・働く人が直面する子育てや介護、疾病治療等と働くことの両立に係る課題の解決に向けた取組み
- ・経済的困難な状況にある働く人の生活・子育てに係る課題の解決に向けた取組み
- ・さまざまな困難な状況にある子どもが安心して暮らすことができる地域や社会を目指す取組み

2025年度、「働く人と子どもの明日を応援プロジェクト」に基づき、4団体に寄付金を贈呈しました（4団体合計300万円）。

地区	団体名
富山	NPO法人フードバンクとやま
石川	認定NPO法人いしかわフードバンク・ネット
	NPO法人じっくりあと
福井	福井県フードバンク連絡会

<NPO法人のご紹介～NPO法人じっくりあと～>

「NPO法人じっくりあと」は、輪島市で過ごす子ども達の居場所づくりのために活動するNPO法人です。子ども達が安心・安全に過ごすための居場所「わじまティーンラボ」の運営や、子ども達向けのイベントやセミナーの開催など様々な活動を行っています。

寄付金については、主にイベント開催時にご活用いただいている。ものづくりや料理など体験型のイベントを数多く開催し、時には企画・準備・運営に子ども達自らが携わることで、子ども達にとっての貴重な経験につながっています。



フードドライブ活動の実施

2025年10月14日から11月14日まで「フードドライブ」活動を展開しました。会員労働組合、ご来店者ならびに役職員から寄せられた約557kg（51箱）の食品等について、2025年12月に北陸3県のフードバンクへ寄贈しました。

寄贈先　【富山地区】NPO法人フードバンクとやま
【石川地区】認定NPO法人いしかわフードバンクネット
【福井地区】NPO法人フードバンクふくい

【富山地区】



【石川地区】



【福井地区】

